



2005年11月22日(火)、東京オペラシティコンサートホールにて

「二胡縁」と題し、日本二胡振興会によるコンサートが東京・大阪・仙台で開催され、中国、そして日本各地から名演奏家たちが駆けつけた



リハーサル中の閔惠芬名誉会長。和やかな中にも緊張感が。二胡振興会に対する深い思いが感じられる



振興会の理事も務めるチェンミンさん

日本二胡振興会  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町  
1-46 斎藤ビル4階  
TEL: 03-3259-8231  
FAX: 03-3259-7833  
二胡に興味のある方、愛する方なら二胡を演奏するしないに関わらず、どなたでも入会が可能。詳しい内容・会則は <http://www.jerhu.com>で

(写真協力/日本二胡振興会)

### CHAI NEWS & TOPICS

NPO日本二胡振興会が設立  
発足を記念して  
コンサートを開催



「2006年11月、上海で日本人による二胡のコンサートが決定しています」と  
日本二胡振興会の坂田進一会長、武楽群代表理事、児玉優事務局長(左より)

この団体は二胡の愛好者によって二胡の普及、発展を支援する目的で2005年5月に発足し、10月25日にNPOとして本格的に活動がスタート。日本国内及び日中の音楽交流の促進を目指し、今後さまざまな活動を推進していくというから、中國伝統音楽に興味のある方はぜひ注目してほしい。

名譽会長に中国が誇る偉大な二胡奏者、閔惠芬中国音楽家協会副主席を名譽会長に迎えてNPO日本二胡振興会(会長坂田進一氏)が発足し、記念のコンサートが開催された。日本で活躍する二胡奏者ならびに全国から約80名の二胡愛好者が参加し合同演奏を繰り広げた豪華なステージは、現在の日本における二胡の人気が単なるブームではなく、今後さらに幅広く支持されていくことを示唆している。

ステージでは閔惠芬名譽会長も「二泉映月」、「江河水」など名曲を数々演奏し、文字通り酔いしれた観客たちから盛大な拍手が寄せられ感動的な舞台に。コンサートのラストは層々たる顔ぶれの二胡奏者たちが一堂に会し、軽快に、そして華々しく「賽馬」を演奏して幕を下ろした。

司会進行を担当した二胡奏者の

チェンミンさんは、「二胡がとりもつ縁で、全国から専門家や愛好者が楽しく集い会いました。一緒に協力して大きな交流の場にしていきたいと思います。この会の活動を通じて私自身も勉強し、より豊かな表現力をを目指して励んでいきたい」と瞳を輝かせる。

チェンミンさんは幼い頃を上海で過ごし、同じ建物に住む閔惠芬先生の素晴らしい二胡の音色を聴いて育ったという。時は経ち、現在日本において閔先生のもと、二胡を通じての文化活動に参加しているチェンミンさん。二胡に導かれた不思議な縁が、いま花開こうとしている。